



1. 操作開始

装置を正しい電圧に接続して、装置のうしろにある電源スイッチを入れます。

EMPTY	EMPTY
Auto	QuickTest

包括スタートアップ表示は状態と選択したプログラムを表示します。
注意：
バッテリーは必ずEmptyモードのときに差し込んでください。

2. 設定表示と設定の変更

— 設定を確認するには、エンプティモードでステーションキー [1-2]を押します。包括表示に戻るには、Escキーを押すか、または30秒待ってください。

S1	*C1	Pgm : Auto	Target : 80%	T
		Type : Li	Volts : 3.60	mAh : 600mAh

ステーションキーを押すとプログラム、目標容量、Cコードを表示します。
QuickTestマトリックスの表示存在は(T)でします。

バッテリーアダプターには10種類までのバッテリー設定が含まれています。

— 設定を選択するには、ステーションを選び、方向キー▲▼をスクロールして位置を選定して、Enterを2回押します。スター印[*]は初期設定を示します。初期設定を変更するには、ステーションキーを押して、他の位置へスクロールしてからEnterを2回押します。

— 他のプログラムを選択するには、ステーションキーを押してからエディットを押し、▲▼で変更してエンターを押します。

— 目標容量を変更するには、ステーションキーを押してからエディットを押し、▲キーで目標まで進めて、▲▼またはキーパッドで変更してEnterを押します。

— C-コード(バッテリー・コンフィギュレーション)を新たに作成または変更するには、ステーションキーを押して、変更する位置までスクロールして、エディットを押します。下段のC-コードへ進めるには▲を2回押します。▲▼で設定を変更して、◀▶を使用して他のC-コード設定へ移動して、エンターを押すと変更を保存します。

— C-コードを削除するには、削除するC-コードを選択して、Fn-0を押します。

— 変更したC-コードを初期設定に戻すには、C-コードを選択してFn-1を押します。
[Fnキーを押してから、番号キーを押します。]

注意：C-コードを再プログラムすると以前の設定は削除されます。メニューのシステムセキュリティを有効にすると間違えて設定を削除することを防げます。

警告：バッテリーを検査するときは必ず正しいC-コードを使用してください。過った設定ではバッテリーを損傷したり、火災、爆発が起きる場合があります。

3. バッテリー検査

- バッテリーを検査するには、バッテリーを差込んで、**エンター**を押して表示を見ます。
- 検査を開始するには、設定を確認して**Enter**を押します。
- 設定を変更してから検査を開始するには、**エディット**を押して、変更を行い**エンター**を押します。
- 他のC-コードを選択してから検査を開始するには、**▲▼**で正しい位置にスクロールして**Enter**を2回押します。

S 1 Discharge	Cap : 98%
3.10V/Cell -600mA	120 mΩ 25°C 1:30

バッテリー検査中の表示見本
'Cap'の数字は点滅しながら
上昇し、mΩは検査中に測定され
れます。

4. プリント

- プリントするには、ステーションを選択してから**Print**キーを押して、**▲▼**で希望のプリントオプションへスクロールして**Enter**を押します。メニュー（9.メニュー参照）からパラレルポートデバイスまたはシリアル・ポートデバイスを選択します。

5. プログラム

基本プログラム

自動 / Auto	バッテリーの充放電を行います。目標容量に達しない場合はバッテリーの再調整を実行します（ニッケル系バッテリーのみ）。
充電 / Charge	高速充電のみ。容量の読みは行ないません。
プライム / Prime	最高容量に達するまで、充放電を繰返し、新しいバッテリーをフィールドユース用に準備します。
クイックテスト / QuickTest	3分以内にバッテリーの健康状態を検査します。状態がテスト範囲以外の場合は短時間の充放電を行います。この機能は16K/バッテリーアダプターのみに装備。
アドバンス / Advanced	►を押して アドバンス・プログラム に移行します。

アドバンス・プログラム

セルフDCH / SelfDCH	バッテリーをセルフ放電して検査します。
ライフサイクル / Lifecycle	目標容量以下に下がるまで、継続的にバッテリーをサイクルします。
DCHオンリー / DCHOnly	バッテリーを放電して止まります。
Ext プライム / ExtPrime	16時間細流充電したあと、プライムを実行します。
Ohmテスト / OhmTest	バッテリーの内部抵抗を測定します。
Runタイム / RunTime	デジタルロード放電擬似化します。
ブースト / Boost	電圧が低すぎる場合はバッテリーを活性化させます。またステーションキーを3秒間押してもブーストは作動します。取消しはESCを押します。
ラーン / Learn	クイックテストを行う前にバッテリーの特性を測ります。
カスタム / Custom	4種類のユーザー規定をプログラムできます。
基本 / Basic	►を押して、 基本プログラム に戻ります。

6. 目標容量

- 90～100%** 最高容量を必要とする場合：ほとんどのバッテリーは達成できない。
- 80%** 一般的標準設定
- 60%～70%** 標準以下の容量でよい場合：より多くのバッテリーが達成できる。

注意：目標容量設定は充電レベルに影響しません。バッテリーは常に満充電されます。

7. 短縮キー機能

頻繁に使用する機能はFnとAlt+番号キーの組合せで操作できます。

	ビュー表示から		包括表示から
Fn-0	C-コードからNullへリセット	Fn-5	サービスカウンターを見る。
Fn-1	変更したC-コードから初期設定へリセット	Fn-7	ファームウェアプログラムを見る。
Fn-3	1つのC-コードをコピー	Fn-8	ステーション設定
Fn-6	他のアダプターからすべてのC-コードをコピー	Alt-0	初期設定に戻して、リスタートをコピー。
Alt-Edit	C-コード名の変更	ステーションキー	3秒間押すと、ブーストが作動。

8. LED略語

S1	= ステーション[2つの内から]ステーション1を選択。
C1	= バッテリーアダプター設定：10カ所の位置から1を選択。
*	= C-コード設定を初期設定にする。
SOH	= クイックテストによる健康状態の結果表示。
CG	= クイックテストの正確度。
T	= クイックテスト・マトリックスの存在、マトリックスがないと正確度に影響する。
S	= 判定した充放電レベル。バッテリーは4Aを超える。
L	= 誤消去防止のためにロックされたC-コード。